

平成28年度第2回 しが新事業応援ファンド助成金事業計画書

平成28年 7月 日

公益財団法人滋賀県産業支援プラザ理事長 様

申請者 千
住 所
氏名又は名称
代表者職氏名 印

担当者
職氏名
連絡先 住所
TEL
FAX
E-mail

平成28年度しが新事業応援ファンド助成金の交付を受けたいので、しが新事業応援ファンド助成金交付要領第9条の規定により、下記のとおり事業計画を提出します。

記

- 1 助成対象事業 開発（調査・研究、試作開発）事業 ・ 販路開拓事業 ・ 支援事業
- 2 事業名 地域資源「 」を活用した 事業
- 3 事業実施期間 平成28年10月 ～ 平成29年9月
- 4 事業実施計画 別紙2のとおり
- 5 事業に要する経費
 - (1) 助成対象経費 金 円
 - (2) 申請する助成率 1/2 2/3 （どちらかを消す）
 - (3) 申請する助成額 金 円
 - (4) 助成対象経費の内訳及び資金計画 別紙3のとおり

6 添付書類

- (1) 事業者等の概要（別紙1）
- (2) 事業実施計画（別紙2）
- (3) 助成対象経費の内訳及び資金計画（別紙3）
- (4) 3か年間の経営計画（別紙4）
- (5) 事業活動を行っている者は、直近三期分の事業報告書、決算書（創業者にあつては、事業計画書、資金繰り表）
- (6) 事業主体の沿革が分かる資料（事業や法人を紹介するパンフレット等）
- (7) 個人の場合は住民票記載事項証明書、法人の場合は登記事項証明書と定款、それ以外の場合は登記事項証明書と定款または寄付行為
- (8) 任意グループの場合は、代表者の住民票記載事項証明書および規約等組織の概要がわかる書類備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

この事業計画書に含まれています。
(5)～(8)については各事業者様
でご用意ください

記入例

(表紙 1 ページ目)

- 1 助成対象事業 該当する事業に○をつけてください。
申請例1 開発事業のみ
例2 開発事業と販路開拓事業
例3 販路開拓事業のみ (ファンドで開発した商品に限る)
(※注) 販路開拓事業は1回のみ申請できます。複数年は申請できません。

- 2 事業名 活用する地域資源を明確にしてください。
助成対象事業に則り、次の事業名称で記入してください。
例1 地域資源「○○」を活用した△△開発事業
例2 地域資源「○○」を活用した△△開発・販路開拓事業
例3 地域資源「○○」を活用した△△販路開拓事業

- 3 事業期間 1月募集分は 4月～3月 までの一年以内
7月募集分は 10月～9月 までの一年以内
※複数年計画の場合も申請は1年で記入

- 5 事業に要する経費 開発と販路開拓事業を同時に実施する場合は合計額を記入。
(1) 助成対象経費 別紙3 (9ページ) と同じ金額を記入。
(2) 申請する助成率 該当する助成率だけを残してください。
(3) 申請する助成額 別紙3 (9ページ) と同じ金額を記入。

- 6 添付書類
添付書類が不足している場合は、申請を受理できません。

(別紙2 4～8ページ目)

- (別紙2) は、(1) 開発の取組み 4～5ページ
(2) 販路開拓の取組み 6～7ページ
(3) 事業のスケジュール 8ページ があります。
- 例1 開発事業の申請は、(1) と (3) を記入。
例2 開発・販路開拓事業の申請は、(1) (2) と (3) を記入。
例3 販路開拓事業の申請は、(2) と (3) を記入。

「事業をやりきる！」という強い決意をもって取り組んでください。
途中で投げ出すこと、安易に計画を変更することが決してないようにしてください。

(別紙1)

1 事業者等の概要

| | | |
|--|----------------------------------|---|
| 個人又は 個人事業者 ※任意グループの場合は代表者について記載してください。 | 氏名 (屋号) | |
| | 現住所 | |
| | 連絡先 | Tel FAX E-mail |
| | 創業予定者の場合の創業予定日 | 平成 年 月 |
| | 創業予定者の場合の創業形態 | <input type="checkbox"/> 法人(出資金等 万円) <input type="checkbox"/> 個人事業 |
| | 事業所所在地(予定) | |
| | 予定従業員数 | |
| | 申請者略歴 職務経歴、 業務経験 能力、資格等 | |
| 法人または 団体 ※共同申請の場合は別紙5及び別紙6を添付してください。 | 名称 | |
| | 代表者名 | |
| | 法人(団体)の住所 | |
| | 連絡先 | 連絡者名及び役職名 Tel FAX E-mail |
| | 資本総額 | |
| | 主たる株主及び出資割合 | |
| | 従業員数 | |
| | 業種及び事業概要 | |

注:記載できる範囲で記入してください。

| | |
|----------------------|--|
| <p>④ファンド事業の実施の方法</p> | <p>○ファンド事業で開発する内容に対して、これまで取組んできたことなど 【調査・企画研究、研究・試作開発の取組み】</p> <p>ファンド事業で開発する内容に対して、これまで取組んできたことを詳細に記入ください。(ファンドで開発を実施するベース(基盤)がある方が望ましい。)</p> <p>○これまでの取組み結果として解決すべき課題</p> <p>現時点の課題(これまで取組んだ結果で明確になっている課題も含む)を記入ください。</p> <p>○ファンド事業を実施していくうえで設定している主要な課題と方策、それに対し設定している目標値(課題毎に目標を整理し、その目標値)を記入。</p> <p>課題と方策、それに対する目標を5つ程度箇条書きで上げてください。(開発する商品の特徴を実現するために必要な性能や形状など数値化が望ましい)</p> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題A 方策C 目標(到達段階の姿) ・課題B 方策D 目標(到達段階の姿) <p>○事業の実施に関して、地域の行政機関や他の団体(NPO法人、生産者団体等)の支援の見通し</p> |
| <p>⑤業務委託内容</p> | <p>○業務を他に委託する場合、その内容を具体的に記入</p> <p>委託の内容の詳細と委託先を記入してください。委託先が決まっていな場合は「未定」としてください。</p> |
| <p>⑥ビジネス展開の可能性</p> | <p>○ビジネス展開の可能性</p> <p>企画検討や試作開発を行った後、ビジネスの可能性としてどのようなことがあるかを簡潔かつ明確に書いてください。</p> <p>例</p> <p>顧客から〇〇〇のニーズがあり、完成すれば△△業界の□□製品に置き換わる可能性がある。 (現在主流の〇〇製品は、海外製であり、国内で完成すれば輸送コストの削減とメンテナンスが容易になる。また、細かなニーズにも対応しやすい。)</p> <p>〔ビジネス化の可能性や収益性が高い若しくは継続性があるとする根拠となる事項を記入〕</p> <p>○本事業の成果を活用して、地域業者との連携の強化など、地域産業への貢献、波及効果</p> <p>地域資源を活用した取組みであることから、地域に対して、どのような貢献・効果があるかを記述してください。 例えば、経済性(生産額・消費額・雇用数・設備投資)や集客・観光客、および地域の連携者への波及効果などです。</p> |

(2) 事業の内容 販路の開拓または拡大の取組み

| 事業名 | 地域資源「 」を活用した の販路開拓事業 |
|--|--|
| <p>⑦ファンド事業の概要 ※どんな事業を考えているのか。400字以内でまとめてください。</p> | <p>②ファンド事業内容の詳細以降の要約となります。 400文字以内で取りまとめてください。 (事業を計画するに至った背景、目的、効果、商品の特徴など全体がわかる内容が望ましい)</p> |
| <p>⑧ファンド事業内容の詳細</p> | <p>○ファンド事業で取組む販路開拓の内容など(何を) 【販路開拓の取組み】</p> <p>ファンド事業で取組む販路開拓の内容を記入ください。これまで自社で実施してきた取組みとの違いを明確にしてください。</p> <p>【販路開拓する製品・サービスの内容】</p> <p>ファンド事業で取組んだ製品・サービスの内容を記入ください。</p> <p>○顧客・ニーズ及び市場・市場規模など(誰に)</p> <p>ターゲットとする顧客やニーズを記入ください。また、参入する市場、市場規模または需要見通しを記入ください。(商品の内容とターゲット市場・顧客に関連性があることが望ましい)</p> <p>○価格、販売チャンネル、プロモーション、売上予測など(どのようにして)</p> <p>販売予定価格や、どのようなチャンネルで販売するかを記入ください。例えば、既存取引先がある場合はそのルートを活用や自店舗販売、インターネット販売などです。(実績や数値を入れると説得力があるので望ましい)</p> <p>○対象となる地域など(どこで)</p> <p>国内(県内、関西圏、首都圏、全国など)、海外(欧米、アジア地域など)を記入ください。</p> |

| | |
|----------------------|--|
| <p>⑨ファンド事業の実施の方法</p> | <p>○ファンド事業で実施する内容に対して、これまで取組んできたことなど</p> <p>【調査・企画研究、研究・試作開発の取組み】</p> <p>ファンドで開発した商品・サービスの内容を記入ください。</p> <p>【販路開拓の取組み】</p> <p>これまで取組んできたことを詳細に記入ください。 顧客、ニーズ、市場、販売チャネル、販売実績など。</p> <p>○これまでの取組み結果として解決すべき課題</p> <p>現時点の課題(これまで取組んだ結果で明確になっている課題も含む)を記入ください。</p> <p>○ファンド事業を実施していくうえで設定している主要な課題と方策、それに対し設定している目標値(課題毎に目標を整理し、その目標値)を記入。</p> <p>課題と方策、それに対する目標を5つ程度箇条書きで上げてください。(開発する商品の特徴を実現するために必要な性能や形状など数値化が望ましい)</p> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題A 方策C 目標(到達段階の姿) ・課題B 方策D 目標(到達段階の姿) <p>○事業の実施に関して、地域の行政機関や他の団体(NPO法人、生産者団体等)の支援の見通し</p> |
| <p>⑩業務委託内容</p> | <p>○業務を他に委託する場合、その内容を具体的に記入</p> <p>委託の内容の詳細と委託先を記入してください。委託先が決まっていない場合は「未定」としてください。</p> |
| <p>⑪ビジネス展開の可能性</p> | <p>○ビジネス展開の可能性</p> <p>販路開拓を行った後、ビジネスの可能性としてどのようなことがあるかを簡潔かつ明確に書いてください。</p> <p>例</p> <p>これまでとは異なる〇〇市場へ参入することができる可能性がある。(現在は国内の〇〇市場で数台の販売実績だが、△△の市場へ参入が見込める。)</p> <p>〔ビジネス化の可能性や収益性が高い若しくは継続性があるとする根拠となる事項を記入〕</p> <p>○本事業の成果を活用して、地域業者との連携の強化など、地域産業への貢献、波及効果</p> <p>地域資源を活用した取組みであることから、地域に対して、どのような貢献・効果があるかを記述してください。 例えば、経済性(生産額・消費額・雇用数・設備投資)や集客・観光客、および地域の連携者への波及効果などです。</p> |

(別紙3)

3 助成対象経費の内訳及び資金計画

(1) 助成対象経費の内訳 (平成 年度)

| 事業区分 | 内 容 | 助成対象経費 (円)※税抜 | 助成金交付額 (円) ※税抜 |
|---|---|---|--|
| (1) 地域資源活用 新商品・新 サービス開 発事業 1. 調査研究 など、企画検 討の取組 | 委託費 ・市場調査委託 謝金 ・専門家謝金 @30,000円 x 5回 旅費 ・専門家旅費 @30,000円 x 5回 ・従事者旅費 @3,000円 x 20回 | 500,000 150,000 150,000 60,000 | 250,000 75,000 75,000 30,000 |
| (1) 地域資源活用 新商品・新 サービス開 発事業 2. 研究開発 や試作開発 などの取組 | 試作品制作費 ・原材料費 @5,000円/kg x 10kg ・賃借料 機械装置名 @15,000円/月 x 10月 委託費 ・成分分析委託 @150,000円 x 2回 ・設計委託 @300,000円 x 1回 事業費 ・会場代 外部講師打ち合わせ会場費 @10,000円 x 3回 | 50,000 150,000 300,000 300,000 30,000 | 25,000 75,000 150,000 150,000 15,000 |
| (2) 地域資源 活用新商 品・新サー ビス販路開 拓事業 | 事業費 ・ 会場費 展示会会場代 @300,000円x2回 ・ 印刷製本費 展示会用パンフレット制作 @100円x1,000部 ・ 通信運搬費 展示会用資材の運搬 @100,000円x2回 | 600,000 100,000 200,000 | 300,000 50,000 100,000 |
| (3) 地域資源を 活用した新た な商品・サー ビスの開発を 行う中小企業 者等への支援 事業 | | | |
| 合 計 | | 円 | 円 |

※ 上記の助成金交付額は、消費税及び地方消費税抜で記載してください。

(2) 助成対象経費の資金計画

| 助成対象経費の調達先 | 自己資金 円 | 借入金 円 | 借入金調達先 |
|------------|-----------|----------|--------|
| | | | |

* 自己資金・借入金の合計は「(1) 助成対象経費の内訳」の総合計と同じ

* 助成金が交付されるまでの資金について記入してください。

(別紙4)

※別に、経費の内訳のエクセルがありますのでご活用ください。

4 3か年間の経営計画

(1) 既存事業

| | 直近期末 (年 月期) | 1年後 (年 月期) | 2年後 (年 月期) | 3年後 (年 月期) |
|-------------------|-----------------|----------------|----------------|----------------|
| ①売上高 | | | | |
| ②売上原価 | | | | |
| ③売上総利益(①-②) | | | | |
| ④販売費及び一般管理費 | | | | |
| ⑤営業利益(③-④) | | | | |
| ⑥営業外費用 | | | | |
| ⑦経常利益(⑤-⑥) | | | | |
| ⑧人件費 | | | | |
| ⑨設備投資額 | | | | |
| ⑩減価償却費 | | | | |
| ⑪付加価値額(⑤+⑧+⑩) | | | | |
| ⑫従業員数 | | | | |
| ⑬一人あたりの付加価値額(⑪÷⑫) | | | | |

既存と新規と全体の3枚の作成が必要です。
直近期末とは、申請いただく時点で確定している決算年・月で、その数値を記入ください。
これ以降1年毎に、計画値を記入ください。
新規事業の場合は、ファンド期間が終了してからの販売となりますので、決算期を考慮して記入ください。
既存事業+新規事業=全事業となります。

※ 支援機関は、記載不要。

※ 既存事業、新規事業、既存事業と新規事業を合算した全事業を別頁に記入してください。

※別に、経費の内訳のエクセルがありますのでご活用ください。

(2) 新規事業

| | 直近期末 (年 月期) | 1年後 (年 月期) | 2年後 (年 月期) | 3年後 (年 月期) |
|-------------------|-----------------|----------------|----------------|----------------|
| ①売上高 | | | | |
| ②売上原価 | | | | |
| ③売上総利益 (①-②) | | | | |
| ④販売費及び一般管理費 | | | | |
| ⑤営業利益(③-④) | | | | |
| ⑥営業外費用 | | | | |
| ⑦経常利益(⑤-⑥) | | | | |
| ⑧人件費 | | | | |
| ⑨設備投資額 | | | | |
| ⑩減価償却費 | | | | |
| ⑪付加価値額(⑤+⑧+⑩) | | | | |
| ⑫従業員数 | | | | |
| ⑬一人あたりの付加価値額(⑪÷⑫) | | | | |

※ 支援機関は、記載不要。

※ 既存事業、新規事業、既存事業と新規事業を合算した全事業を別頁に記入してください。

※別に、経費の内訳のエクセルがありますのでご活用ください。

(3) 全事業

| | 直近期末 (年 月期) | 1年後 (年 月期) | 2年後 (年 月期) | 3年後 (年 月期) |
|-------------------|-----------------|----------------|----------------|----------------|
| ①売上高 | | | | |
| ②売上原価 | | | | |
| ③売上総利益(①-②) | | | | |
| ④販売費及び一般管理費 | | | | |
| ⑤営業利益(③-④) | | | | |
| ⑥営業外費用 | | | | |
| ⑦経常利益(⑤-⑥) | | | | |
| ⑧人件費 | | | | |
| ⑨設備投資額 | | | | |
| ⑩減価償却費 | | | | |
| ⑪付加価値額(⑤+⑧+⑩) | | | | |
| ⑫従業員数 | | | | |
| ⑬一人あたりの付加価値額(⑪÷⑫) | | | | |

※ 支援機関は、記載不要。

(別紙5)

共同申請者の概要

1. 代表者の選任方法

2. グループの意思決定方法

3. 事業実施等に対する責任の所在

4. その他

※グループの規約、組織図を添付のこと。

5. 参加企業等の概要

| 項目 | 参加企業 (代表者) | | |
|------------------------|---------------|--|--|
| 所在地 | | | |
| 代表者 | | | |
| 資本総額 | | | |
| 主たる株主及び出資割合 (%) | | | |
| 従業員数 | | | |
| 業種 | | | |
| 事業概要 (主たる 生産品目、生産額) | | | |
| 本事業における 役割分担 | | | |
| 現有施設 (土地、 建物、主要設備等) | | | |
| 企業略歴 | | | |

(別紙6)

代表企業選定報告書

平成 年 月 日

公益財団法人滋賀県産業支援プラザ理事長 様

企業名
代表者 印

企業名
代表者 印

企業名
代表者 印

企業名
代表者 印

〇〇〇〇〇〇（グループ名）は、応募申請及び事業実施にあたり、下記のとおり代表企業を選定しましたので報告します。

記

企業名

代表者